

# 進路ジャーナル



青森県立森田養護学校  
進路指導部 No.8  
発行日 R7. 8. 30

夏休み中、他校の保護者の方とお話をする機会がありました。お子さんは、現在中学部だとのことでした。「中学部になると、卒業したあとのことを話す場面が増えてきました。子どもたちが将来どんな進路を選ぶかについて、もっとたくさんの情報を集めたいと感じています。」とお話されていました。この話を聞いて、保護者の皆様へ、進路についての情報提供を行っていくことの大切さを改めて感じました。

本校では、7月に福祉施設合同説明会を開催しています。また、11月には保護者の皆様を対象とした事業所見学会を予定しています。ぜひご参加ください。

今月は、7月に行われた福祉施設合同説明会の様子をお伝えします。

## 令和7年度 福祉施設合同説明会

第2回参観日の日程に組み込む形で行われた今年度の福祉施設合同説明会には、西北五地区（つがる市・鱒ヶ沢町・弘前市十面沢）から15カ所の福祉施設が参加し、各ブースで参加者が自由に回って説明を聞いたり、質問をしたりできる形式の説明会としました。各施設では、パンフレットや作業製品を見せながら説明をしたり、動画で活動内容を紹介したりと、施設での様子がとてもよく分かる内容でした。

当日は、保護者の方々のみならず、高等部の生徒達が進路学習の一環として参加し、各ブースで説明を受けていました。生徒自身が見たり聞いたりすることで、卒業後の進路について理解を深めることにつながったのではないのでしょうか。

最近では、ホームページで事業内容を発信したり、SNSを活用したりする事業所もあり、数年前よりも手軽に情報が手に入る環境が整っています。また、個別に各施設を訪問することもできますが、今回のように複数の施設が一堂に会する説明会では、興味がある施設の情報を一度に集めることができるメリットがあります。卒業後の進路を決める際の判断材料を集めたり、利用する福祉施設の選択に役立てたりする機会として、今後も続けていきたいと思えます。

【令和7年度 参加事業所】（敬称略・順不同）

REPLAY/Wake Arena/つがるしあわせ工房/月見野園/健誠会グループホーム/つがるの里/夢工房  
月見野/月見野食房/楽多/いわきの里/障害者就業・生活支援センター月見野/ひまわりの家/  
相談支援センター「つがる」/TOWA/みなくる

